

森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る活動計画

1. 組織名 出西・里山再生の会
2. 所在地 島根県出雲市斐川町出西 1 9 4 3
3. 地区の概要、取組の背景等

出雲市斐川町は、国の 1 級河川斐伊川本線の下流部に広がる出雲平野の東側に広がる平野を中心とした農村地帯である。斐伊川の右岸側に位置する出西地区は南側に丘陵地と低山の里山が続いているが、その西端三本松公園の下部に今回活動する里山及び竹林があり、北側には民家が点在している。周辺地域には、今回の地区と同じように竹林が拡大するなどして荒れた里山が点在し、島根の貴重な里山の生態系が失われる危険性が増してきている。

今回里山再生をめざす場所は、元々隣接地に土地所有者の自宅があり、燃料等を採取する里山及びタケノコを採取する竹林として活用されてきたが、数十年前に転居されたため、里山が荒れ竹林が拡大してしまった所である。数年前から、島根自然保護協会の団体と協力して竹林の一部を整備し、春にはタケノコ掘り、秋には竹林整備などのイベントを開催して来た。

平成 26 年度から当交付金を得て、3 年間整備を続けてきた。ドローン撮影でも明確に整備の進展状況が見られる。しかし、未だ全面積の皆伐とは行かず、申請 4 年目となる今年度は、未整備の竹の伐採を進め、竹のひこばえを除去し、里山としての樹種を選定して植栽する。また、粉碎機付きトラクター等の機械進入用の作業道とイベント開催のための遊歩道の整備を進める。

4. 取組概要

- ・里山再生のための竹・雑木・竹のひこばえ、雑草等の伐採、除去を行う
- ・伐採後の里山に、本来あるべき樹種を調査研究し植樹を行う
- ・伐採搬出竹のチップ製造及び市民への配布を通じて里山や竹林の課題を情報発信
- ・タケノコが採れるように竹林を整備して、モデル的な竹林として紹介するとともに自然との共生を訴える
- ・タケノコ掘り隊や竹林見学会イベントの開催により里山再生や竹林整備の必要性を市民や子ども達へ啓発する
- ・これらのイベントを開催するため、作業道を整備し、遊歩道の開設と整備を行う
- ・里山再生のための作業員の育成を行い、周辺地域の里山再生や竹林整備のための人材育成をめざす。刈払機、チェーンソー安全講習会を開催する。
- ・里山再生のための作業員を必要とされている住民へ紹介し、地域全体で里山再生をめざす
- ・里山再生・竹林整備の取り組みを啓発・発展させるために、他の取り組み団体との情報交換会等を行う（専門的な知識や技量が必要なもの、人手が必要な作業については外部

委託を行う)

5. 構成員の概要

別紙参加同意書のとおり

出西・里山再生の会は、この交付金事業を受ける約 10 年前から、島根自然保護協会の会員で有志が、青木 誠氏所有の竹林を借用し、竹林を整備して里山林本来の姿に復元するモデルとなることを目的に始めたものである。従って、構成員も役員、一般構成員は島根自然保護協会の会員が兼ねている。自然観察指導員が 9 名、森林インストラクターが 3 名いる。現在当会の構成員は 21 名であり、その内訳は公務員・元公務員 6 名、博物館職員 4 名、団体職員・元団体職員 7 名、会社員・元会社員 4 名と多様であり、年次地元有志を加え現在 9 名となっている。構成員以外で、随時この作業に加わってもらっている有志もいる。

6. 地元の自治体、自治会、集落等のニーズに対応するなど地域の活性化への寄与

出西自治協会や出西コミュニティセンター、斐川環境学習センター(愛称:アース館)の協力も得て、地元、近隣の要望である里山再生と遊歩道の整備を進め、地域住民を含めた「たけのこ掘り隊」、「竹林見学会」などのイベントを実施する。

こうした活動により出西地区住民のみならず出雲市や近隣市町民も含めた幅広い交流によって竹林荒廃と里山再生の啓発、活性化を図る。

7. 年度別スケジュール

取組概要	27年度		28年度		29年度	
1. 活動推進費						
2. 実践活動						
A-1 地域環境保全タイプ (里山林保全)		ha		ha		ha
A-2 地域環境保全タイプ (侵入竹除去、竹林整備)	里山再生のための竹等の伐採、間伐と搬出。竹のチップ製造・配布。里山への植林。竹林整備作業員の育成、作業道の整備	2.5 ha	里山再生のための竹等の伐採、間伐と搬出。竹のチップ製造・配布。里山への植林。竹林整備作業員の育成と紹介	2.5 ha	進入路の整備 里山再生のための竹等の伐採、搬出 竹のチップ製・配布。 「たけのこ掘り隊」「竹林学会」の実施	2.5 ha
B 森林資源利用タイプ		ha		ha		ha
C 森林機能強化タイプ		ha		ha		ha
		m		m		m
D 教育・研修活動タイプ	「たけのこ掘り隊」「竹林整備隊」の実施	回	「たけのこ掘り隊」の実施	回		回
2-1. 間伐等（除伐・枝打ちを含む）実施面積		ha		ha		ha
2-2. 活動を始める時点で長期にわたり手入れをされていないと考えられる森林を整備する面積		ha		ha		ha
3. 資機材・施設の整備					植林用苗木の購入	

8. 活動の目標と活動結果を測定するためのモニタリング方法（地域環境保全タイプ及び森林資源利用タイプについて記載）

タイプ名	目標	モニタリング方法
地域環境保全タイプ (侵入竹林除去、竹林整備)	<ul style="list-style-type: none"> ・侵入した竹を除去する ・タケノコをとれる竹林にする ・竹林景観を守る 	25 m ² 方形区を数カ所設け、竹の本数調査

9. 年度別に実施する安全講習等の名称及び内容

年 度	講習の名称	講習の内容
平成 29 年度	刈払機安全講習	講習受講者による会員向け伝達講習
	チェーンソー安全講習	講習受講者による会員向け伝達講習
平成 30 年度	刈払機安全講習	外部講師による会員への講習会
平成 31 年度	チェーンソー安全講習	外部講師による会員への講習会

10. 安全のために装備する物品及び傷害保険の名称

ヘルメット、防音用ヘルメット、富士火災海上保険グループ傷害保険

11. 4年目以降の活動（森林管理）計画

4年目以降も出西・里山再生の会を通じて、森林の保全管理を継続して実施。また、近隣の都市住民からも幅広く維持活動に協力していただける会員を確保して活動も継続し、モデル林の見学説明会等を開催して地域の里山の維持・発展に導く予定。

12. 計画図（協定の対象としている区域の図面）

別添計画図参照

13. その他

(1) 写真

長期手入れをしていない里山林の写真(未整備部分)



←モウソウチク林(14分班)

マダケ林(12分班)→



(2) 収入

会員から、年間 500 円の会費を徴収する。

(3) 委託

取組を委託する場合は、次を記載すること。

活動計画における取組についての委託

- ・委託機関名 坂本組
- ・連絡先（電話番号等） 0853-72-3497
- ・委託時期 平成29年5月～平成30年2月
- ・委託内容 整備計画竹林へのトラクター進入路、作業道、遊歩道(面積：500 m²)の整備
- ・委託金額 300,000円